

# 日精会たより

古河日光退職者の会  
日精会  
発行責任者 薄井和彦  
編集責任者 石川誓一

## 決める力 進める力

### 続ける 魅力!

## 定期総会 報告

平成29年度「日精会第46回定期総会」は、4月5日(水)午後2時より季潤舎(清滝町)で開催された。貴重な意見と提案は、当会を支える会員の熱意そのもの。この継続こそが大切。その後、恒例の懇親会に。出席者は49名であった。

薄井会長が来賓に謝意。予想の衆院選などに言及。叙勲会員に祝福。会へのご支援「協力呼びかけ」。

来賓スピーチの主な内容。  
▼三浦栢退連会長より、介護保険制度の改善に反対。4つのお達者づくりの取り組み、ふれあい情報地域ボランティア活動などを説明。  
▼古河労組日光齋藤委員長はFCFから人員受け入れ協力。当会に手厚いご支援も従来と同じと報告。  
▼古河日光加藤所長より、業績やさまざまな施策のほか、8/4

作業をそれぞれ報告後、満場一致で承認。新年度事業と予



247名  
5月現在  
会員状況



算の両案も可決された。  
本年度で退任の富本伸治相談役が挨拶。会計担当に始まり、今日までの長きにわたり任を全うされたことへ、一同は拍手で讃えた。

大門議長が降壇にあたり、市議会報告。介護保険・健康保険とも負担増、来年度から「三袋有料化」ともかく、ピンピンコロリの健康第一で参りましょう!と結んだ。

この後、来賓も加わり懇親会に。富本氏の音頭で乾杯。すべし、にぎやかな会話がそこかしこで開花。傾合いを見計らい、太田副会長の弥生祭式の一本締めでお開き。

### 第88回ミーデーは、さくら市

なんとたい地協主催のミーデーは4月29日(土)、さくら市・氏家公民館ホールで開催された。大会式典10:00~11:00。約600名の参

### 来賓の方々 (略敬称)

- 栃木県退職者連合 会長 三浦健治
- 古河労組日光支部 執行委員長 齋藤幸博
- UACJ労組日光支部書記長 船山 巧
- 古河電工日光事業所 所長 加藤 茂
- UACJ日光製造所 所長 松田 洋
- なんとたい地域協議会 議長 阿久津真吾
- 民進党福田あきお代議士秘書 齋藤健一
- 栃木県議会 議員 平木ちさこ
- 日光市議会 議員 青田よしひと
- 中央労金鹿沼支店 支店長 福田利明
- 全労済栃木県本部 課長 熊谷武寛

## 山男、下野新聞に 登頂か

日光市山岳連盟 元理事長 玄梅正明さん

ゲンちゃんこと玄梅正明氏が、このほど下野新聞(3月15日付け)紙上に登頂ならぬ登載された(写真)。氏は根っからの山男としてその名を知られる。古河日光のみならず日光市山岳会をも熱心に率いて来られ、日精会の誇りである。

氏の、山に対する情熱の高さは飛び切りで、結果とも称すべき記録の一つが「氷の殿堂70年 写真で残す雲竜の今昔」として発刊されたのを機に、取材を受けたもの。

※くわしくは記事に譲りますが、編集部にお申し出ください。記事のコピーを差し上げます。



加者。会からは来賓として薄井・登坂・太田の三氏が参加。

なんとたい地協推薦候補の中、さくら市長選敗北。塩谷町議選は、しのはらみさお氏当選。ミーデー宣言(案)、長時間労働是正と愛の

## 東北・日光版



冊子とパネルを制作した玄梅さん

「氷の殿堂」70年、写真で記録冊子製作、安全啓発も  
日光市山岳連盟の玄梅正明さん(71)は、氷の殿堂の氷壁を知らぬ人はいない。玄梅さんの記録冊子「氷の殿堂70年 写真で残す雲竜の今昔」の完成式を、5月10日(水)午後2時から、同連盟の歴史館で開く。玄梅さんは、この冊子の制作に、同連盟の歴史館長と協力している。

## 本部の動向

- ◎ 栃木県退職者連合 新春のつどい 1/24(火) ニューみくら(宇都宮) 篠原(幹事)・薄井・福田・太田(来賓)
- ◎ なんとたい地協 新春のつどい 1/28(土) F.K.D鹿沼薄井
- ◎ 平木ちさこ新春のつどい 3月5日(日) 薄井
- ◎ 役員会議 1/18(水)、2/20(月)、3/16(木)、同日午前中に合同会議、4/なし、5/10(水)
- ◎ 会計監査 3/3(金) 愛晃庵 薄井・福田・高久・田中・中村
- ◎ 定期総会および懇親会 季潤舎 4/5(水)
- ◎ 第88回ミーデー 4/29(土) 氏家公民館 薄井・登坂・太田
- ◎ 新年度名簿作成 5/10(水) なんとたい地協今市 会長以下6名
- ◎ 古河日光労組との懇親会 5/12(金) 丁田屋丹勢 齋藤委員長以下5名・薄井会長以下9名

## わらくいけ

エッ、日本が日光を目指した!? G W 最中に J R 東日本は「フルーズ列車 TRAIN SUITE 四季島」の運行を始めた。敷島II大和II日本と解いて、四季初端の訪れ先が日光。こいつら春から縁起が善いわい◆東武も4月、日光線などに新型特急「リバイティ」を投入、夏は鬼怒川線でS.L走行も開始。こちらは親子連れで楽しめる。昨年の外国人日光宿泊が31%増だし、国内外の観光客誘致に欠かせない事業の目玉だ◆世界遺産登録18年目は、東照宮がお色直しを済ませ、陽明門や三猿、眠り猫が色鮮やかに、日の光りによく映える。輪王寺三仏堂は来年お披露目に。今は地上26m(ベル)の7階相当の天空回廊で、施行中の様子や日光門前町を眺められる◆政治や社会の動きに目を転じると良い話もあるが、問題だらけだ。失言後に辞任する大臣の列や森友学園問題などは論外だ。8月には健康保険料負担増追い打ち的に年金が毎年目減りするなど、高齢者にキビシイ。うつかり病気にもなれないという悪い冗談さえ生む◆北の脅威が増す中、ISに大規模爆風爆弾投下の米。日本は国民不在の政治が通り、それを阻止できない野党の無策こそ深刻だ。テロ等準備罪新設法案が議会議中。共謀罪とは別物と言いつつながら人権無視の中央突破。無いに越したことはない(S・I)

# いきいき部活

## 《歩こうかい部》

5月9日(火)、高尾山自然研究路東京都八王子市へ48名が繰り出した。黄砂の名残りであつつか、どんよりとした曇り空は、むしろ前日までの夏日に比べて、熱中症の心配などないで済み、ほどよい天気となった。

8時に大沢インター。薄井会長の挨拶があり、まもなく恒例のピニング大会で車内は一気に沸騰する。圏央道の宮浦パーキングエリアで小タイムの後、やおら目的地へ。清滝駅！にてバスからケーブルカーに乗り換え、高尾山駅へ到着。サッカー好き渡邊隆氏リードの準備体操で体をほぐす。これで變るようじゃ、しょうがないねと日野相談役のおどけ(自虐的な弁!?)。

タカオスミ



高尾山頂上にて

(ここから1号路を進み頂上へ。ほぼ12時着。ゆつくり昼食を摂る。しかしまあ、人・人のラッシュ。中でも小学生の多いこと。にぎやかな限り。総じて当山の人気度が分かる。新緑もさわやかで。食後の一時は、そのような人の波間をかき分け、下界の街並みや遠くの山々を眺めてから、集合写真に収まる。バールのように雲が懸かっていたが、はるか向こうに「薄っすらと富士山だよ」というメンバーの証言。ホ・ン・トに見えたのだ。下山の、吊り橋がある4号路で

膝が笑う人が。リフトで山麓到着。往復とも凄い急こう配に肝を冷やす。ここで土産を買ったり、ジェラードで喉をつるおしたり、近くの氷川神社参りなど、めいめいの時間を過ごす。まっすぐ駅構内温泉へ浸かったメンバーもいた。帰路も安心安全かつ、差入れのアルコールのお陰で、ビンゴやオカリナ、カラオケと乗り乗りのバスに！全員完歩を太田副会長の挨拶で締め、おおよそ17時半に大沢到着。

## あの人(2)の人

つぎつぎ素顔紹介 ⑩

### 相田修一さん (今市北)



昭和8年5月、川崎市生まれ。海辺の工業地帯で富士電機の側だった。同17年にB17の爆撃がひどくなり、親戚を頼って今市へ疎開。三井物産勤務の父は埠頭事務所に単身赴任として残留。学童疎開で今市が一杯。で、鹿沼街道沿いの吉沢小へ。今はグラウンドが残るだけ。イジメはなかったが、初めは友達がいなくて、つまらなかつたね。道も遠かつたし。それにしても今はイジメがひどすぎる。ゲームだのスマホだの、個人プレーが過ぎて、真のガキ大将も育たない。戦後、進路を決める時、養成所生徒募集を知った母の勧めで受験。同期合格は20名。am教科・pm職場実習という授業。実習は危ない作業無し。卒業時に希望職場を選べたが、自分だけは抽申の職長から指名を受けて驚く。質疑応答の時の回答の様子から、名前を認めていただいたらしい。

結婚は33歳。女房は当時、試験係所属。その担当である同期のところへ用があつて行った際に見初めたわけ。同試験の神山毅さんに仲人をしていただいた。通勤は下今市から乗り継ぐのだが、朝が早く辛いで自動車を購入。まだモーターリゼーションの時代ではない30年代、職工には身分不相応かなと思つたけど。五月で84歳だが、子供たちから気をつけてという声。最近後期高齢者の事故が多いね。娘の、女房への電話は第一声「お父さん、元気？」よく懐いたものよと嬉しい。だけど、ハンドルを握るのが大好き。趣味はドライブで遠乗りも。北海道には女房と何度か行っている。あの広さは何とも言えないね。この辺を走るとチョット違うから。新潟からフェリーで向かうコース。四国、九州は各一回。山も好き。元古河日光山岳部所属。退部後、仲間と日光万歩会を結成、あちこち歩いている。地図を眺めるのが楽しい。行きたい所を見ながらドライブ気分。登りたい山は等高線で斜面のきつさを読み、架空

でそこへ立つ。景色が見えるし上からも見ている感じ。本は講談社の宮本武蔵(吉川英治)とか松本清張。推理小説は好いよね。アルコールは駄目。系図だね。しかし甘党ではない。肉や魚が好物だが、偏食防止で野菜も摂るようにと女房が考えて作ってくれる。なべ物が多いかな。ン、美味いよ。戦時中の食糧難。母と二人で川崎から八王子の農家へ地下足袋を持って出かけ、米ではなくサツマイモと物々交換。孫はご飯を残すが、私ら世代は一粒たりとも残さないよね。起床が7時過ぎ。寝るのは、PCでニュース画面の政治・経済をはじめスポーツなど、約一時間ほどかけて見てからなので、8:30~9:30頃になる。信条というか、足腰は痛くないし内臓も悪い所なし。薬ゼロ！健康体でこの上なく幸せ。思えば、小学校の道が遠かつたのが効いているのかな。泣く泣く通つたのね。(自室へ資料を取りに行く際のフットワークが、実に軽やかなこと。しきりに本人は謙遜されていたが。..編集者注)

## わいわい 和話輪のコーナー 第11回

### 菊と流鏝馬

渡辺治夫さん (安良沢)



氏は軍に志願入隊。終戦直後、一家に一人の決めで、ご父君が退職。なまれでお、息子さんも勤めて親子三代に！氏の特技は弓(日光弓道連盟現副会長)と菊作り。弓は昭和20年代より、東照宮の流鏝馬に携わる。射るのではなく支える立場。先輩に求められて的奉行(的の看板を串に挟む役目)に。後に日記役(二的の結果を記録する役目)とな

り現在に至る。当初は春のみであったが、世界遺産登録後は秋も開催。趣味の中、20年来の菊作りは一年がかりで丹精をこめて育てるが、その見返りは大きい。各種大会での入賞は数知れず、大袈裟でなく、トロフィーの置き場にも困るほど。伴奏で飛び入り歌手が出現して喝采をあびる。トリをつとめた美声の山口保氏は持ち歌も並みではない。2時過ぎ、予報どおり、にわか雨が来たところで、お開きとした。



## 第3回 楽し、大沢両支部合同レク

4月15日(土)11:00、花見シーズンを迎えて計画した合同レクは、9名と少なく、当初の計画を断念。幸い同日開催の「平木県議主催のお花見」へ合流させていただくことができ、参加者も16名に。花があいにく葉桜になってしま

いチョピリ残念ではあつたが、演奏があり、その定番となつた星防人氏のオカリナ演奏があり、その辛とか、飲み物・食べ物(デザートはさつま芋のフォイル焼など)と豊富で、各人は存分に楽しめた。



## 新入会員紹介

- ☆1月入会 加藤忠行さん(今市北:歩こうかい)
- ☆2月入会 なし
- ☆3月入会 齋藤一彦さん(安良沢):未定 田中一典さん(清滝):未定 星野信一さん(豊岡):ゴルフ
- ☆4月入会 なし
- ☆5月入会 沼端英吉さん(東町):未定 横田康之さん(久次良):歩こうかい 神山 栄さん(細尾):ゴルフ

## ご逝去

謹んでご哀悼と お祈り申し上げます  
4月18日 小林貞次さん 91歳 (東町)